



イラスト：外村幸祐さん

発行責任者：小林 勉

編集委員：藤崎・下野・秋山



みんな歯を大切にしよう

ビーバー号がやってきた！！

診察の後は歯磨きの指導がおこなわれました。みな席に着き鏡を見ながら普段のように歯磨きを行なって頂きました。見つめられながらの歯磨きは皆さん少し

受けていました。診察中も口を開けたまましっかりと診察を受けていました。みんな少し不安そうにしながらも落ちていた様子で診察を受けられていました。皆流れはわかっている様で椅子に座ってすぐに口を開け準備は万端です。診察中も口を開けたまましっかりと診察を受けていました。

六月十五日の木曜日にネクスト名木小の体育館でビーバー号による歯科検診が行われました。ビーバー号では日頃自分で磨いている方も職員が磨いている方もきちんと磨けているか虫歯などはないか診察をして下さっています。そのあとは歯磨き指導も行われました。



歯科衛生士さん「口を大きく開けて～」



鏡を見ながら歯磨き指導



緊張気味な姿



なんだか少し照れるなあ



やりづらそうにしていました。利用者さんや職員の磨き方を見て頂いて歯科衛生士さんより、磨き方の改善点や、重点的に磨いた方がよい場所、歯ブラシの変更など一人一人の状態に合わせた指導をして頂きました。

皆おおよそは磨けているとのことでしたが歯の間など細かいところに入った汚れは細かく磨くようにしないと取れづらいなどの指導もありました。また歯の間の歯垢をとりやすい歯ブラシなども紹介されました。

後日、館会議にて職員がペアになりお互いの歯を磨き合い、上手なブラッシング方法についての講習会を行いました。入職二年目の私もしっかりとした歯磨きのやり方を改めて学ぶことが出来ました。

今後はビーバー号での指導を活かし、少しでも長く丈夫な歯で美味しいご飯を食べたいですね。

(秋山)

**一年越しの思いを realise
いよいよコルザカントリーが完成!**

みなさんメソンドウ コルザの後ろの敷地の名前をご存知でしょうか。『コルザカントリー』という名称があるのです。それはコルザの食堂の大きな一枚窓から眺める風景を、このゴルフ場にも引けを劣らない場所になってもらいたいという想いからその名称がつけました。

六月二五日、日曜日に親御さんの環境整備が実施されました。今年度は、コルザカントリーの目玉の一つとなっている小高い丘に芝生を張ってグリーンを作るお手伝いをして頂くことと私たちホーム2の職員とコルザ所属の職員と準備に準備を重ねてきました。梅雨の季節、前日からそわそわ天気予報とにらめっこです。当日の天気ですが、午前中は小雨が降る中、私たちは祈る想いで環境整備の準備をしていました。私たちの願いが通じたのか昼食を食べる頃には梅雨空に嘘のように光がさしてきてなんと御日様が顔を覗き込んできてくれました。聞くところによると、しもふさ学園で行う環境整備の日には雨が降った事が無い事を伺いました。当日の参加者は、お父様(村上さん・櫻井さん・中村さん・土肥さん・秋山さん) 五名とお母様(櫻井さん・手塚さん・中村さん・秋山さん・土肥さん・瀬尾さん)の計十一名の皆さまが、集結して下さいました。

作業は、お母様方はホーム周辺のお花の植え込みの雑草抜きを中心とした庭手入れをお願いし、お父様方は、コルザカント

リーの小高い山の芝張りの作業をそれぞれにお願いしました。昔から一緒に活動しているかの如くとても息もぴったりとそれぞれ役割に分かれてどんどん仕事が進んでいきました。作業の途中で休憩タイムを取りウッドベンチに座りながらお母様方は、ご自身の近況を話し合いながら話に花が咲いていらっしやいました。休憩後は、心も身体もリフレッシュで、二時間という短い時間の中で立派なグリーンが出来上がりました。二時間の作業を共にしたことで親御さんはもちろんですが、微力ながら一緒に整備をさせて頂いた頂きました私たち「菜の花ホーム2」の職員も強い絆が出来たと思えました。

コルザカントリーが完成すると親御さんから「ここはこうしたほうがいいな!」とか「バンカーがあってもいいなあ?」などコルザの夢は広がっていききました。

今後は、更なる整備に磨きをかけていくことで、利用者さんが気持ちよく過ごして頂けるような場所にしていきたいと思っています。お忙しい中来て下さったお父様お母様、本当にありがとうございました。



完成後は、親御さん全員でグリーンの上で記念撮影! ~みんなでピース~

南西館、北東館でも沢山の親御さんがいらっしやり整備を行っていただきました。二時間という限られた時間で一生懸命窓やサッシの掃除等普段できないところを丁寧に掃除して下さい本当にありがとうございました。



窓越しにハイチーズ

感謝の気持ちでいっぱいです。(丹藤)

新人さんいらっしやい

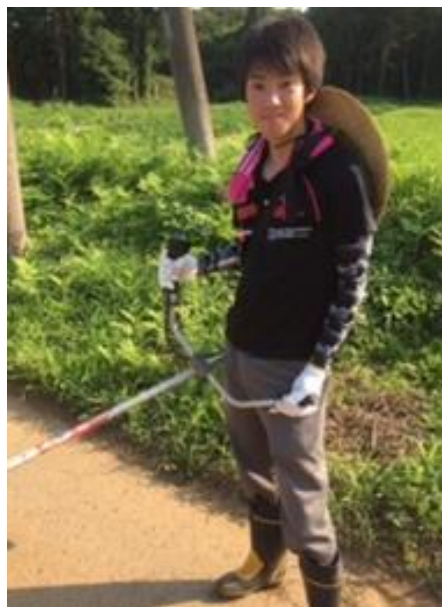
まろん科 工藤直也

今回紹介する新任職員は工藤直也さんです。

平成二十九年四月一日より、しもふさ学園に入職し、まろん科配属になりました。新任歓迎でも披露させて頂きましたが特技はギターです。ギターは中学二年生の頃からDの松本孝弘さんに憧れて始めました。一番好きな曲は「月光」です。休日にはギターを弾いているか寝て過ごしています。あまり得意ではない食べ物にはナスで絶対に食べられないものはアボカドです。

三か月働かせていただいていた色々と大変なことも多くありますが毎日楽しく働かせていただいています。まろん科は梅干しの仕込みの真っ最中。梅干し作りも初体験。私たちの作った梅干しも完成間近です。楽しみにしていてください。

今後は一つ一つの仕事をしっかりと行っていく、利用者さんに充実した生活を行っていただきたいと思います。これからよろしくお願ひします。



草刈りも上手になりました

編集後記



九州の局地的な大雨のニュースが心配な今日この頃ですが、蝉の鳴き声も本格的に聞こえるようになり夏ももう本番ですね。先日我が家ではまろん科のジャガイモでポテトサラダをつくりました。誰が作っているか分かるかと安心して、利用者さんが心を込めて作ったジャガイモだと思つて食べると美味しさも倍になります。

今年はジャガイモが豊作だそうなのでご来園の際は是非是非お買ひ求めください。

(下野)